第1節 単元

第1章 商業の学習ガイダンス

第1節 21世紀を生きる

ビジネスの世界を生きる たくましく生きる ともに生きる

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネ
なぜ商業科目を学ぶのか,	に必要な心構えについて関	に必要な心構えについて ,関	スに必要な心構えについ
どのように商業科目を学ぶ	心をもち , 自分から進んでま	心をもち , 自分から進んでま	て , あまり関心を示さず ,
のかについて,自分から進	とめたり,確認し,深く学習	とめたり ,確認したりしよう	無目的に授業に参加して
んでまとめたり確認したり	したりしようとする。	としている。	いる。
しようとする。			
【思考・判断】	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネ
なぜ商業科目を学ぶのか,	に必要な心構えについて,	に必要な心構えについて,	スに必要な心構えについ
どのように商業科目を学ぶ	様々な角度から主体的 , かつ	様々な角度から主体的 , かつ	て,主体的,かつ客観的に
のかについて,様々な角度	客観的に考察し,適切に判断	客観的に考察できる。	考察できない。
から考察できる。	できる。		
【技能・表現】	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネ
なぜ商業科目を学ぶのか,	に必要な心構えについて,	に必要な心構えについて,	スに必要な心構えについ
どのように商業科目を学ぶ	様々な資料を適切に選択し	様々な資料を選択して活用	て,資料の活用が不適切
のかについて,様々な資料	て活用し , その過程及び結果	し , その過程及び結果を表現	で ,その過程及び結果を表
を適切に選択して活用す	を適切・効果的に表現でき	できる。	現できない。
ప 。	3 .		
【知識・理解】	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネス	ビジネスの内容やビジネ
なぜ商業科目を学ぶのか,	に必要な心構えについて ,基	に必要な心構えについて ,基	スに必要な心構えについ
どのように商業科目を学ぶ	礎的・基本的な知識を理解し	礎的・基本的な知識を理解し	て ,基礎的・基本的な知識
のかについて,基礎的・基	説明でき,さらに深化しよう	説明できる。	の理解に乏しく ,うまく説
本的な知識を理解してい	とする。		明できない。
ప .			

3.資料

第1節 単元

第1章 商業の学習ガイダンス

第2節 ゆっくり楽しく学ぶ

学習内容のアウトライン ゆっくり楽しく学習しよう

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路の
商業の学習分野と進路のか	かわりについて関心をもち,	かわりについて関心を持ち,	かかわりについて ,あまり
かわりについて,自分から	自分から進んでまとめたり、	自分から進んでまとめたり、	関心を示さず ,無目的に授
進んでまとめたり確認した	確認したりして,深く学習し	確認したりしようとしてい	業に参加している。
りしようとする。	たりしようとする。	3 .	
【思考・判断】	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路の
商業の学習分野と進路のか	かわりについて , 様々な角度	かわりについて , 様々な角度	かかわりについて,主体
かわりについて,様々な角	から主体的,かつ客観的に考	から主体的,かつ客観的に考	的 ,かつ客観的に考察でき
度から考察できる。	察し,適切に判断できる。	察できる。	ない。
【技能・表現】	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路の
商業の学習分野と進路のか	かわりについて , 様々な資料	かわりについて , 様々な資料	かかわりについて ,資料の
かわりについて,様々な資	を適切に選択して活用し,そ	を選択して活用し , その過程	活用が不適切で ,その過程
料を適切に選択して活用す	の過程及び結果を適切・効果	及び結果を表現できる。	及び結果を表現できない。
3 .	的に表現できる。		
【知識・理解】	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路のか	商業の学習分野と進路の
商業の学習分野と進路のか	かわりについて , 基礎的・基	かわりについて , 基礎的・基	かかわりについて,基礎
かわりについて,基礎的・	本的な知識を理解し説明で	本的な知識を理解し説明で	的・基本的な知識の理解に
基本的な知識を理解してい	き,さらに深化しようとす	きる。	乏しく ,うまく説明できな
ప .	る。		l1.

3. 資料

第1節 単元

第2章 経済生活とビジネス

第1節 経済の仕組みとビジネス

経済のしくみとビジネス

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の意義に	ビジネスの諸活動の意義に	るビジネスの諸活動の意
ビジネスの諸活動の意義に	ついて関心をもち , 自分から	ついて関心をもち , 自分から	義について ,あまり関心を
ついて,自分から進んでま	進んでまとめたり,確認し,	進んでまとめたり , 確認した	示さず ,無目的に授業に参
とめたり確認したりしよう	深く学習したりしようとす	りしようとしている。	加している。
とする。	る。		
【思考・判断】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の意義に	ビジネスの諸活動の意義に	るビジネスの諸活動の意
ビジネスの諸活動の意義に	ついて,様々な角度から主体	ついて,様々な角度から主体	義について , 主体的 , かつ
ついて,様々な角度から考	的,かつ客観的に考察し,適	的,かつ客観的に考察でき	客観的に考察できない。
察できる。	切に判断できる。	る。	
【技能・表現】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の意義に	ビジネスの諸活動の意義に	るビジネスの諸活動の意
ビジネスの諸活動の意義に	ついて,様々な資料を適切に	ついて ,様々な資料を選択し	義について ,資料の活用が
ついて,様々な資料を適切	選択して活用し、その過程及	て活用し , その過程及び結果	不適切で ,その過程及び結
に選択して活用する。	び結果を適切・効果的に表現	を表現できる。	果を表現できない。
	できる。		
【知識・理解】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の意義に	ビジネスの諸活動の意義に	るビジネスの諸活動の意
ビジネスの諸活動の意義に	ついて,基礎的・基本的な知	ついて,基礎的・基本的な知	義について ,基礎的・基本
ついて,基礎的・基本的な	識を理解し説明でき,さらに	識を理解し説明できる。	的な知識の理解に乏しく、
知識を理解している。	深化しようとする。		うまく説明できない。

3.資料

第1節 単元 第2章 経済生活とビジネス 第2節 ビジネスの役割

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の役割に	ビジネスの諸活動の役割に	るビジネスの諸活動の役
ビジネスの諸活動の役割に	ついて関心をもち , 自分から	ついて関心をもち , 自分から	割について ,あまり関心を
ついて,自分から進んでま	進んでまとめたり,確認し,	進んでまとめたり , 確認した	示さず ,無目的に授業に参
とめたり確認したりしよう	深く学習したりしようとす	りしようとしている。	加している。
とする。	る。		
【思考・判断】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の役割に	ビジネスの諸活動の役割に	るビジネスの諸活動の役
ビジネスの諸活動の役割に	ついて,様々な角度から主体	ついて,様々な角度から主体	割について,主体的,かつ
ついて,様々な角度から考	的,かつ客観的に考察し,適	的,かつ客観的に考察でき	客観的に考察できない。
察できる。	切に判断できる。	る。	
【技能・表現】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の役割に	ビジネスの諸活動の役割に	るビジネスの諸活動の役
ビジネスの諸活動の役割に	ついて,様々な資料を適切に	ついて , 様々な資料を選択し	割について ,資料の活用が
ついて,様々な資料を適切	選択して活用し,その過程及	て活用し,その過程及び結果	不適切で ,その過程及び結
に選択して活用する。	び結果を適切・効果的に表現	を表現できる。	果を表現できない。
	できる。		
【知識・理解】	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中における	経済の仕組みの中におけ
経済の仕組みの中における	ビジネスの諸活動の役割に	ビジネスの諸活動の役割に	るビジネスの諸活動の役
ビジネスの諸活動の役割に	ついて,基礎的・基本的な知	ついて,基礎的・基本的な知	割について ,基礎的・基本
ついて,基礎的・基本的な	識を理解し説明でき,さらに	識を理解し説明できる。	的な知識の理解に乏しく、
知識を理解している。	深化しようとする。		うまく説明できない。

3.資料

第1節 単元

第2章 経済生活とビジネス

第3節 ビジネスの発展

国際化とビジネス 情報化とビジネス サービス経済化とビジネス 科学技術の進展とビジネス ビジネスの発展がもたらした課題

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	Α	В	С
【関心・意欲・態度】	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に
ビジネスの発展と発展に伴	う課題について関心をもち,	う課題について関心をもち,	伴う課題について ,あまり
う課題について,自分から	自分から進んでまとめたり、	自分から進んでまとめたり、	関心を示さず ,無目的に授
進んでまとめたり確認した	確認し ,深く学習したりしよ	確認したりしようとしてい	業に参加している。
りしようとする。	うとする。	ప 。	
【思考・判断】	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に
ビジネスの発展と発展に伴	う課題について , 様々な角度	う課題について , 様々な角度	伴う課題について,主体
う課題について,様々な角	から主体的 , かつ客観的に考	から主体的 , かつ客観的に考	的 ,かつ客観的に考察でき
度から考察できる。	察し,適切に判断できる。	察できる。	ない。
【技能・表現】	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に
ビジネスの発展と発展に伴	う課題について , 様々な資料	う課題について , 様々な資料	伴う課題について ,資料の
う課題について,様々な資	を適切に選択して活用し,そ	を選択して活用し , その過程	活用が不適切で ,その過程
料を適切に選択して活用す	の過程及び結果を適切・効果	及び結果を表現できる。	及び結果を表現できない。
る。	的に表現できる。		
【知識・理解】	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に伴	ビジネスの発展と発展に
ビジネスの発展と発展に伴	う課題について , 基礎的・基	う課題について ,基礎的・基	伴う課題について,基礎
う課題について,基礎的・	本的な知識を理解し説明で	本的な知識を理解し説明で	的・基本的な知識の理解に
基本的な知識を理解してい	き,さらに深化しようとす	きる。	乏しく ,うまく説明できな
3 .	3 .		l 1.

3.資料

第1節 単元

第2章 経済生活とビジネス

第4節 ビジネスに対する心がまえ

人と人とのつながり 技術やアイデアを生み出す いつもやさしい気持ちで 理念を持つ

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行
ビジネスの諸活動を遂行す	るための心構えについて関	るための心構えについて,関	するための心構えについ
るための心構えについて,	心をもち , 自分から進んでま	心をもち , 自分から進んでま	て,あまり関心を示さず,
自分から進んでまとめたり	とめたり,確認し,深く学習	とめたり ,確認したりしよう	無目的に授業に参加して
確認したりしようとする。	したりしようとする。	としている。	いる。
【思考・判断】	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行
ビジネスの諸活動を遂行す	るための心構えについて,	るための心構えについて,	するための心構えについ
るための心構えについて,	様々な角度から主体的 , かつ	様々な角度から主体的 , かつ	て,主体的,かつ客観的に
様々な角度から考察でき	客観的に考察し,適切に判断	客観的に考察できる。	考察できない。
る。	できる。		
【技能・表現】	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行
ビジネスの諸活動を遂行す	るための心構えについて,	るための心構えについて,	するための心構えについ
るための心構えについて,	様々な資料を適切に選択し	様々な資料を選択して活用	て,資料の活用が不適切
様々な資料を適切に選択し	て活用し,その過程及び結果	し , その過程及び結果を表現	で ,その過程及び結果を表
て活用する。	を適切・効果的に表現でき	できる。	現できない。
	వ .		
【知識・理解】	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行す	ビジネスの諸活動を遂行
ビジネスの諸活動を遂行す	るための心構えについて,基	るための心構えについて,基	するための心構えについ
るための心構えについて,	礎的・基本的な知識を理解し	礎的・基本的な知識を理解し	て ,基礎的・基本的な知識
基礎的・基本的な知識を理	説明でき,さらに深化しよう	説明できる。	の理解に乏しく ,うまく説
解している。	とする。		明できない。

3. 資料

第1節 単元

第4章 ビジネスと売買取引

第1節 売買取引と代金決済

売買取引の手順 代金決済の方法を知ろう 電子商取引

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	Α	В	С
【関心・意欲・態度】	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締
売買契約の意義・条件・締	と履行及び代金決済の支払	と履行及び代金決済の支払	結と履行及び代金決済の
結と履行及び代金決済の支	用具・仕組みについて関心を	用具・仕組みについて関心を	支払用具・仕組みについ
払用具・仕組みについて,	もち , 自分から進んでまとめ	もち,自分から進んでまとめ	て,あまり関心を示さず,
自分から進んでまとめたり	たり,確認し,深く学習した	たり ,確認したりしようとし	無目的に授業に参加して
確認したりしようとする。	りしようとする。	ている。	いる。
【思考・判断】	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締
売買契約の意義・条件・締	と履行及び代金決済の支払	と履行及び代金決済の支払	結と履行及び代金決済の
結と履行及び代金決済の支	用具・仕組みについて ,様々	用具・仕組みについて ,様々	支払用具・仕組みについ
払用具・仕組みについて,	な角度から主体的,かつ客観	な角度から主体的,かつ客観	て,主体的,かつ客観的に
様々な角度から考察でき	的に考察し , 適切に判断でき	的に考察できる。	考察できない。
る。	る。		
【技能・表現】	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締
売買契約の意義・条件・締	と履行及び代金決済の支払	と履行及び代金決済の支払	結と履行及び代金決済の
結と履行及び代金決済の支	用具・仕組みについて ,様々	用具・仕組みについて ,様々	支払用具・仕組みについ
払用具・仕組みについて,	な資料を適切に選択して活	な資料を選択して活用し,そ	て,資料の活用が不適切
様々な資料を適切に選択し	用し , その過程及び結果を適	の過程及び結果を表現でき	で ,その過程及び結果を表
て活用する。	切・効果的に表現できる。	る。	現できない。
【知識・理解】	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締結	売買契約の意義・条件・締
売買契約の意義・条件・締	と履行及び代金決済の支払	と履行及び代金決済の支払	結と履行及び代金決済の
結と履行及び代金決済の支	用具・仕組みについて ,基礎	用具・仕組みについて ,基礎	支払用具・仕組みについ
払用具・仕組みについて,	的・基本的な知識を理解し説	的・基本的な知識を理解し説	て ,基礎的・基本的な知識
基礎的・基本的な知識を理	明でき , さらに深化しようと	明できる。	の理解に乏しく ,うまく説
解している。	する。		明できない。

3.資料

第1節 単元

第4章 ビジネスと売買取引

第2節 売買に関する計算

割合 数量と代価 仕入原価と売価 度量衡と外国貨幣

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の
売買取引に必要な計算の仕	組みと方法について関心を	組みと方法について関心を	仕組みと方法について ,あ
組みと方法について,自分	もち , 自分から進んでまとめ	もち,自分から進んでまとめ	まり関心を示さず ,無目的
から進んでまとめ,確認し	たり,確認し,深く学習した	たり ,確認したりしようとし	に授業に参加している。
ようとする。	りしようとする。	ている。	
【思考・判断】	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の
売買取引に必要な計算の仕	組みと方法について、様々な	組みと方法について,様々な	仕組みと方法について ,主
組みと方法について、様々	角度から主体的 , かつ客観的	角度から主体的 , かつ客観的	体的 ,かつ客観的に考察で
な角度から考察できる。	に考察し,適切に判断でき	に考察できる。	きない。
	る。		
【技能・表現】	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の
売買取引に必要な計算の仕	組みと方法について、様々な	組みと方法について,様々な	仕組みと方法について ,資
組みと方法について,様々	資料を適切に選択して活用	資料を選択して活用し,その	料の活用が不適切で ,その
な資料を適切に選択して活	し,その過程及び結果を適	過程及び結果を表現できる。	過程及び結果を表現でき
用する。	切・効果的に表現できる。		ない。
【知識・理解】	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の仕	売買取引に必要な計算の
売買取引に必要な計算の仕	組みと方法について,基礎	組みと方法について,基礎	仕組みと方法について ,基
組みと方法について,基礎	的・基本的な知識を理解し説	的・基本的な知識を理解し説	礎的・基本的な知識の理解
的・基本的な知識を理解し	明でき , さらに深化しようと	明できる。	に乏しく ,うまく説明でき
ている。	する。		ない。

3.資料

ビジネス基礎問題集 学習ノートのプリント 電卓問題集

第1節 単元

第3章 ビジネスと流通活動

第1節 経済活動と流通

経済活動のなかの流通 こんにちの流通

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	В	C
		_	
【関心・意欲・態度】	経済活動の中における流通 	経済活動の中における流通	経済活動の中における流
経済活動の中における流通	の意義や役割について関心	の意義や役割について関心	通の意義や役割について,
の意義や役割について,自	をもち , 自分から進んでまと	をもち , 自分から進んでまと	あまり関心を示さず ,無目
分から進んでまとめたり確	めたり,確認し,深く学習し	めたり ,確認したりしようと	的に授業に参加している。
認したりしようとする。	たりしようとする。	している。	
【思考・判断】	経済活動の中における流通	経済活動の中における流通	経済活動の中における流
経済活動の中における流通	の意義や役割について , 様々	の意義や役割について , 様々	通の意義や役割について、
の意義や役割について,	な角度から主体的 , かつ客観	な角度から主体的,かつ客観	主体的 ,かつ客観的に考察
様々な角度から考察でき	的に考察し,適切に判断でき	的に考察できる。	できない。
ತ 。	る。		
【技能・表現】	経済活動の中における流通	経済活動の中における流通	経済活動の中における流
経済活動の中における流通	の意義や役割について , 様々	の意義や役割について , 様々	通の意義や役割について、
の意義や役割について,	な資料を適切に選択して活	な資料を選択して活用し,そ	資料の活用が不適切で,そ
様々な資料を適切に選択し	用し , その過程及び結果を適	の過程及び結果を表現でき	の過程及び結果を表現で
て活用する。	切・効果的に表現できる。	る 。	きない。
【知識・理解】	経済活動の中における流通	経済活動の中における流通	経済活動の中における流
経済活動の中における流通	の意義や役割について,基礎	の意義や役割について,基礎	通の意義や役割について,
の意義や役割について,基	的・基本的な知識を理解し説	的・基本的な知識を理解し説	基礎的・基本的な知識の理
礎的・基本的な知識を理解	明でき,さらに深化しようと	明できる。	解に乏しく ,うまく説明で
している。	する。		きない。

3. 資料

第1節 単元

第3章 ビジネスと流通活動

第2節 流通活動の特徴

流通の働き 流通のしくみ 環境の変化と流通

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結
生産と消費の隔たりを結び	付ける流通の働きや仕組み	付ける流通の働きや仕組み	び付ける流通の働きや仕
付ける流通の働きや仕組み	について関心をもち自分か	について関心をもち , 自分か	組みについて ,あまり関心
について,自分から進んで	ら進んでまとめたり,確認	ら進んでまとめたり ,確認し	を示さず ,無目的に授業に
まとめたり確認したりしよ	し , 深く学習したりしようと	たりしようとしている。	参加している。
うとする。	する。		
【思考・判断】	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結
生産と消費の隔たりを結び	付ける流通の働きや仕組み	付ける流通の働きや仕組み	び付ける流通の働きや仕
付ける流通の働きや仕組み	について ,様々な角度から主	について ,様々な角度から主	組みについて,主体的,か
について,様々な角度から	体的,かつ客観的に考察し,	体的,かつ客観的に考察でき	つ客観的に考察できない。
考察できる。	適切に判断できる。	ప 。	
【技能・表現】	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結
生産と消費の隔たりを結び	付ける流通の働きや仕組み	付ける流通の働きや仕組み	び付ける流通の働きや仕
付ける流通の働きや仕組み	について , 様々な資料を適切	について , 様々な資料を選択	組みについて ,資料の活用
について,様々な資料を適	に選択して活用し , その過程	して活用し , その過程及び結	が不適切で ,その過程およ
切に選択して活用する。	及び結果を適切・効果的に表	果を表現できる。	び結果を表現できない。
	現できる。		
【知識・理解】	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結び	生産と消費の隔たりを結
生産と消費の隔たりを結び	付ける流通の働きや仕組み	付ける流通の働きや仕組み	び付ける流通の働きや仕
付ける流通の働きや仕組み	について,基礎的・基本的な	について,基礎的・基本的な	組みについて ,基礎的・基
について,基礎的・基本的	知識を理解し説明でき,さら	知識を理解し説明できる。	本的な知識の理解に乏し
な知識を理解している。	に深化しようとする。		く , うまく説明できない。

3.資料

第1節 単元

第3章 ビジネスと流通活動

第3節 流通活動と企業

流通の担い手である企業 企業の経営組織 企業活動とマーケティング

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とそ
流通活動を担う企業とその	諸活動について関心をもち,	諸活動について関心をもち,	の諸活動について ,あまり
諸活動について,自分から	自分から進んでまとめたり、	自分から進んでまとめたり、	関心を示さず ,無目的に授
進んでまとめたり確認した	確認し,深く学習したりしよ	確認したりしようとしてい	業に参加している。
りしようとする。	うとする。	ప 。	
【思考・判断】	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とそ
流通活動を担う企業とその	諸活動について , 様々な角度	諸活動について , 様々な角度	の諸活動について,主体
諸活動について,様々な角	から主体的,かつ客観的に考	から主体的 , かつ客観的に考	的 ,かつ客観的に考察でき
度から考察できる。	察し,適切に判断できる。	察できる。	ない。
【技能・表現】	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とそ
流通活動を担う企業とその	諸活動について , 様々な資料	諸活動について , 様々な資料	の諸活動について ,資料の
諸活動について,様々な資	を適切に選択して活用し,そ	を選択して活用し , その過程	活用が不適切で ,その過程
料を適切に選択して活用す	の過程及び結果を適切・効果	及び結果を表現できる。	及び結果を表現できない。
ప 。	的に表現できる。		
【知識・理解】	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とその	流通活動を担う企業とそ
流通活動を担う企業とその	諸活動について , 基礎的・基	諸活動について , 基礎的・基	の諸活動について,基礎
諸活動について,基礎的・	本的な知識を理解し説明で	本的な知識を理解し説明で	的・基本的な知識の理解に
基本的な知識を理解してい	き,さらに深化しようとす	きる。	乏しく ,うまく説明できな
る。	3 .		l1.

3.資料

第1節 単元

第3章 ビジネスと流通活動

第4節 ビジネスの担当者

生産者のビジネスを知ろう 売買業者のビジネスを知ろう 物流業者のビジネスを知ろう 金融業者のビジネスを知ろう 保険業者のビジネスを知ろう 情報・通信業者のビジネスを知ろう サービス業者のビジネスを知ろう

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業
経済活動を担う様々な業種	の担当者とビジネスについ	の担当者とビジネスについ	種の担当者とビジネスに
の担当者とビジネスについ	て関心をもち , 自分から進ん	て関心をもち , 自分から進ん	ついて ,あまり関心を示さ
て,自分から進んでまとめ	でまとめたり,確認し,深く	でまとめたり , 確認したりし	ず ,無目的に授業に参加し
たり確認したりしようとす	学習したりしようとする。	ようとしている。	ている。
3 。			
【思考・判断】	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業
経済活動を担う様々な業種	の担当者とビジネスについ	の担当者とビジネスについ	種の担当者とビジネスに
の担当者とビジネスについ	て,様々な角度から主体的,	て,様々な角度から主体的,	ついて,主体的,かつ客観
て,様々な角度から考察で	かつ客観的に考察し,適切に	かつ客観的に考察できる。	的に考察できない。
きる。	判断できる。		
【技能・表現】	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業
経済活動を担う様々な業種	の担当者とビジネスについ	の担当者とビジネスについ	種の担当者とビジネスに
の担当者とビジネスについ	て , 様々な資料を適切に選択	て,様々な資料を選択して活	ついて,資料の活用が不適
て,様々な資料を適切に選	して活用し , その過程及び結	用し , その過程及び結果を表	切で ,その過程及び結果を
択して活用する。	果を適切・効果的に表現でき	現できる。	表現できない。
	3 .		
【知識・理解】	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業種	経済活動を担う様々な業
経済活動を担う様々な業種	の担当者とビジネスについ	の担当者とビジネスについ	種の担当者とビジネスに
の担当者とビジネスについ	て,基礎的・基本的な知識を	て,基礎的・基本的な知識を	ついて ,基礎的・基本的な
て,基礎的・基本的な知識	理解し説明でき,さらに深化	理解し説明できる。	知識の理解に乏しく ,うま
を理解している。	しようとする。		く説明できない。

3.資料

第1節 単元

第5章 外国人とのコミュニケーション

第1節 コミュニケーションの心構え

異なった文化・習慣(外国事情を知る) 自国の文化・習慣 国際マナー

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	Α	В	С
【関心・意欲・態度】	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心
コミュニケーションの心構	えとして必要な外国文化・自	えとして必要な外国文化・自	構えとして必要な外国文
えとして必要な外国文化・	国文化・マナーについて関心	国文化・マナーについて関心	化・自国文化・マナーにつ
自国文化・マナーについ	をもち , 自分から進んでまと	をもち , 自分から進んでまと	いて,あまり関心を示さ
て,自分から進んでまとめ	めたり,確認し,深く学習し	めたり ,確認したりしようと	ず,無目的に授業に参加し
たり確認したりしようとす	たりしようとする。	している。	ている。
ა .			
【思考・判断】	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心
コミュニケーションの心構	えとして必要な外国文化・自	えとして必要な外国文化・自	構えとして必要な外国文
えとして必要な外国文化・	国文化・マナーについて,	国文化・マナーについて,	化・自国文化・マナーにつ
自国文化・マナーについ	様々な角度から主体的 , かつ	様々な角度から主体的 , かつ	いて,主体的,かつ客観的
て,様々な角度から考察で	客観的に考察し,適切に判断	客観的に考察できる。	に考察できない。
きる。	できる。		
【技能・表現】	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心
コミュニケーションの心構	えとして必要な外国文化・自	えとして必要な外国文化・自	構えとして必要な外国文
えとして必要な外国文化・	国文化・マナーについて,	国文化・マナーについて,	化・自国文化・マナーにつ
自国文化・マナーについ	様々な資料を適切に選択し	様々な資料を選択して活用	いて ,資料の活用が不適切
て,様々な資料を適切に選	て活用し , その過程及び結果	し , その過程及び結果を表現	で ,その過程及び結果を表
択して活用する。	を適切・効果的に表現でき	できる。	現できない。
	る。		
【知識・理解】	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心構	コミュニケーションの心
コミュニケーションの心構	えとして必要な外国文化・自	えとして必要な外国文化・自	構えとして必要な外国文
えとして必要な外国文化・	国文化・マナーについて ,基	国文化・マナーについて ,基	化・自国文化・マナーにつ
自国文化・マナーについ	礎的・基本的な知識を理解し	礎的・基本的な知識を理解し	いて ,基礎的・基本的な知
て,基礎的・基本的な知識	説明でき,さらに深化しよう	説明できる。	識の理解に乏しく ,うまく
を理解している。	とする。		説明できない。

3.資料

第1節 単元

第5章 外国人とのコミュニケーション

第2節 コミュニケーションの方法

会話を楽しく 会話を楽しくする表現 感情をあらわす表現 動作

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	А	В	С
【関心・意欲・態度】	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方
コミュニケーションの方法	について関心をもち , 自分か	について関心をもち , 自分か	法について ,あまり関心を
について,自分から進んで	ら進んでまとめたり,確認	ら進んでまとめたり ,確認し	示さず ,無目的に授業に参
まとめたり確認したりしよ	し ,深く学習したりしようと	たりしようとしている。	加している。
うとする。	する。		
【思考・判断】	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方
コミュニケーションの方法	について ,様々な角度から主	について ,様々な角度から主	法について , 主体的 , かつ
について、様々な角度から	体的,かつ客観的に考察し,	体的 , かつ客観的に考察でき	客観的に考察できない。
考察できる。	適切に判断できる。	ない。	
【技能・表現】	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方
コミュニケーションの方法	について , 様々な資料を適切	について ,様々な資料を選択	法について ,資料の活用が
について,様々な資料を適	に選択して活用し , その過程	して活用し , その過程及び結	不適切で ,その過程及び結
切に選択して活用する。	及び結果を適切・効果的に表	果を表現できる。	果を表現できない。
	現できる。		
【知識・理解】	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方法	コミュニケーションの方
コミュニケーションの方法	について,基礎的・基本的な	について,基礎的・基本的な	法について ,基礎的・基本
について,基礎的・基本的	知識を理解し説明でき,さら	知識を理解し説明できる。	的な知識の理解に乏しく、
な知識を理解している。	に深化しようとする。		うまく説明できない。

3.資料

第1節 単元

第5章 外国人とのコミュニケーション

第3節 日常の会話

あいさつと紹介 電話の応対 会社訪問 料亭での食事 デパートでの買い物 道案内 名所の案内 ホームパーティ 趣味 販売実習

2. 観点別評価基準

具体的評価目標	Α	В	С
【関心・意欲・態度】	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場
国内で外国人に接する場面	でのコミュニケーションの	でのコミュニケーションの	面でのコミュニケーショ
でのコミュニケーションの	方法について関心をもち , 自	方法について関心をもち,自	ンの方法について ,あまり
方法について,自分から進	分から進んでまとめたり,確	分から進んでまとめたり,確	関心を示さず ,無目的に授
んでまとめたり確認したり	認し , 深く学習したりしよう	認したりしようとしている。	業に参加している。
しようとする。	とする。		
【思考・判断】	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場
国内で外国人に接する場面	でのコミュニケーションの	でのコミュニケーションの	面でのコミュニケーショ
でのコミュニケーションの	方法について,様々な角度か	方法について , 様々な角度か	ンの方法について,主体
方法について,様々な角度	ら主体的,かつ客観的に考察	ら主体的,かつ客観的に考察	的 ,かつ客観的に考察でき
から考察できる。	し,適切に判断できる。	できる。	ない。
【技能・表現】	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場
国内で外国人に接する場面	でのコミュニケーションの	でのコミュニケーションの	面でのコミュニケーショ
でのコミュニケーションの	方法について , 様々な資料を	方法について ,様々な資料を	ンの方法について ,資料の
方法について,様々な資料	適切に選択して活用し,その	選択して活用し , その過程及	活用が不適切で ,その過程
を適切に選択して活用す	過程及び結果を適切・効果的	び結果を表現できる。	及び結果を表現できない。
3 .	に表現できる。		
【知識・理解】	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場面	国内で外国人に接する場
国内で外国人に接する場面	でのコミュニケーションの	でのコミュニケーションの	面でのコミュニケーショ
でのコミュニケーションの	方法について,基礎的・基本	方法について,基礎的・基本	ンの方法について,基礎
方法について,基礎的・基	的な知識を理解し説明でき,	的な知識を理解し説明でき	的・基本的な知識の理解に
本的な知識を理解してい	さらに深化しようとする。	る。	乏しく ,うまく説明できな
ప 。			l1.

3.資料